

平成25年4月1日

各位

会社名：東京瓦斯株式会社
代表者名：代表取締役社長 岡本 毅
(コード：9531 東証・大証・名証第1部)
問合せ先：総務部総務グループ マネージャー 三橋 和夫
(TEL：(03) - 5400 - 3894)

米国コーブポイント LNG プロジェクトとの天然ガス液化加工契約 および液化天然ガス売買に関する基本合意の締結について

当社は、昨年4月から、住友商事株式会社（代表取締役社長：中村 邦晴、以下、「住友商事」）とともに、米国メリーランド州コーブポイント LNG プロジェクト（以下、「本プロジェクト」）の事業主であるドミニオンコーブポイント LNG 社（以下、「ドミニオン社」）と協議を行ってまいりました。

このたび、本プロジェクトにおける天然ガス液化加工契約（以下、「天然ガス液化加工契約」）および液化天然ガスの売買に関する基本合意（以下、「基本合意」）が締結されましたので、お知らせいたします。

記

1. 天然ガス液化加工契約の概要

住友商事の子会社のパシフィック・サミット・エナジー社（以下、「PSE 社」）がドミニオン社と本プロジェクトにおける年間約 230 万トン分の天然ガス液化加工契約を締結いたしました。

委託者	パシフィック・サミット・エナジー社
事業者	ドミニオンコーブポイント LNG 社*
契約期間	プロジェクト稼働開始時期から約 20 年間
契約数量	約 230 万トン／年（LNG 換算）

※ドミニオンコーブポイント LNG 社：米国北東部において 15 州 6 百万件の顧客に天然ガスや電力などのエネルギー供給を行っているユーティリティ事業者である Dominion Resources 社の 100% 子会社。

2. LNG 売買に関する基本合意の概要

当社は、本年 2 月 28 日に子会社のティーjeeプラス株式会社（代表取締役社長：野畑 邦夫、以下、「ティーjeeプラス」）を設立し、同社が住友商事との間で、本プロジェクトの LNG を年間 140 万トン売買する基本合意を締結いたしました。

売主	住友商事株式会社
買主	ティーjeeプラス株式会社
売買期間	プロジェクト稼働開始時期から約 20 年間
契約数量	140 万トン／年
売買価格	ヘンリーハブ価格連動
受渡条件	全量 FOB（本船渡し）

3. 理由

本プロジェクトは、現在 LNG 受入基地として稼働中のコーブポイント LNG 基地に新たに LNG 液化プラントを建設し、シェールガスをはじめとする米国産天然ガスを液化して LNG として輸出するものです。年間約 460 万トンの液化加工契約を予定しており、米国エネルギー省による自由貿易協定 (FTA) 未締結国向けの LNG 輸出許可発行等を経て、2017 年の稼働開始を目指しております。

当社は、「チャレンジ 2020 ビジョン」の中で、原料価格の低減に向け、非在来型 LNG を含む原料調達の多様化・拡大、また海外における LNG バリューチェーンの拡大を推進しております。本基本合意に基づき購入する LNG の価格指標には、当社の LNG 長期契約として初めて天然ガス市場価格（ヘンリーハブ価格）が適用されます。また、LNG の売買や LNG 基地運営に関する長年の経験を活かし、本プロジェクトに深く関与していくことで、出荷される LNG のより高い価格透明性を確保するとともに、安定的な LNG 調達を実現してまいります。

4. 今後の見通し

当社は、ティージープラスを通じ、本プロジェクトの LNG を日本に持ち込むことを予定しております。あわせて、住友商事と、本液化加工契約の承継を目的とした共同事業会社の設立による、本プロジェクトにおける協業についても今後協議してまいります。

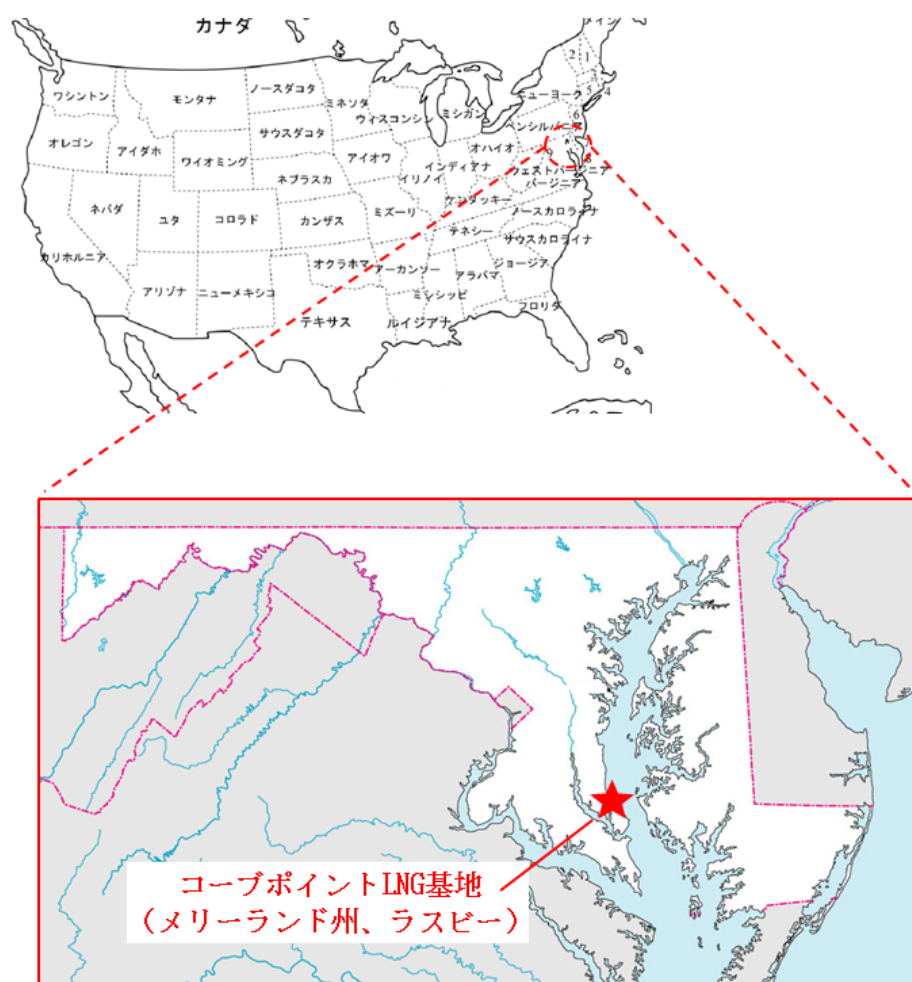
以上

<参考>

1. ティージープラス株式会社の概要

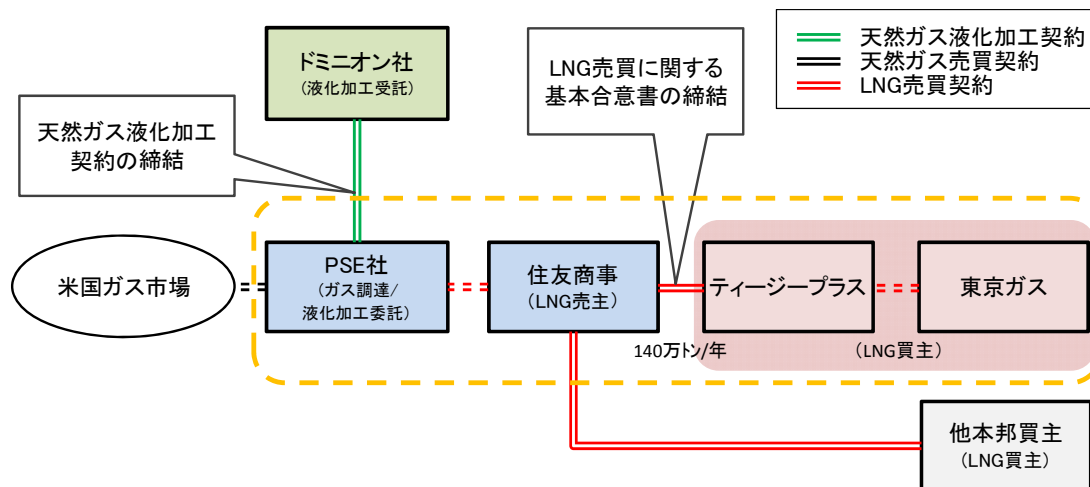
名 称	ティージープラス株式会社
所 在 地	東京都港区海岸 1 丁目 5 番 20 号
代 表 者	代表取締役社長 野畑 邦夫
事 業 内 容	LNG の売買
資 本 金	6,000 万円
設 立 年 月 日	2013 年 2 月 28 日
大株主および持株比率	東京瓦斯株式会社 100%

2. 地図



3. 当社と住友商事の協業スキーム概要図

■本日時点（実線が契約締結済）



■今後、当社と住友商事が協議して目指す姿

